

夕張市子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート調査

集計報告書

(中学生のいる世帯)

平成26年5月

夕張市

目次

I	調査概要	1
I-1	調査の目的	1
I-2	調査の概要	1
I-3	この報告書の見方	1
II	中学生調査結果	2
II-1	お住いの地域について	2
II-2	お子さんとご家族の状況について	2
II-3	保護者の就労状況について	5
II-4	放課後の過ごし方について	7
II-5	ご家庭での子育てと子育て環境について	9
II-6	お子さんの進学について	12

I 調査概要

I-1 調査の目的

夕張市では、これまでも「次世代育成支援行動計画」を策定し、子育て支援施策の推進に努めてまいりました。

昨年度、国会では子育て支援のための新たな法律が成立し、この法律に基づき、平成26年度に新たな計画を策定することとなりました。

本アンケート調査は、計画策定のための基礎資料として、対象となるお子さんの保護者の就労状況、子育てに関する意識・意見を把握することを目的に実施したものです。

I-2 調査の概要

○調査対象：中学生のいる世帯 141世帯

○調査機関：平成26年2月26日～3月7日

○調査方法：中学生が属する世帯 学校を通じての配布及び回収

○配布・回収状況

種別	配付数	回収数	回収率
中学生	141票	61票	43.3%

I-3 この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。

○図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。

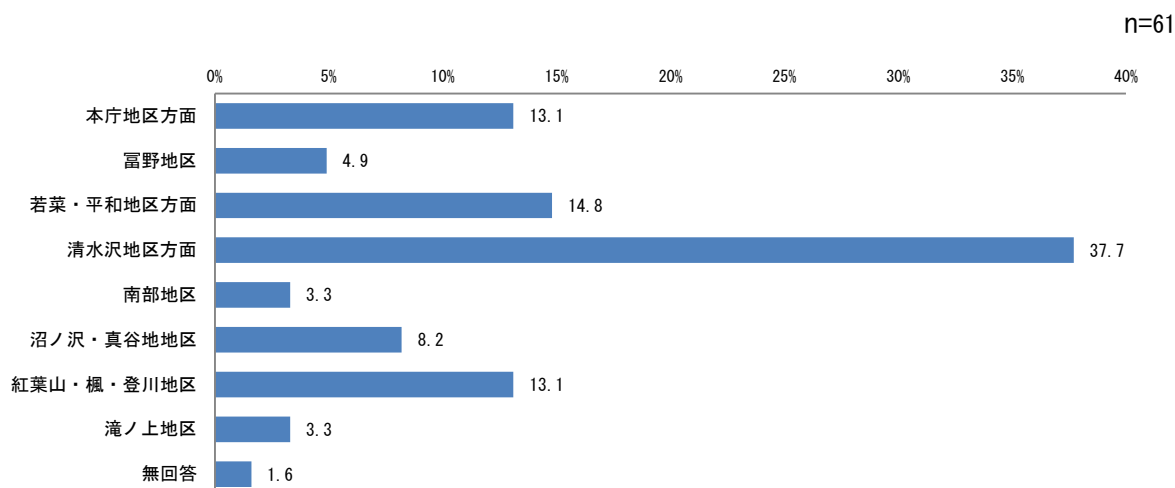
Ⅱ－中学生調査結果

Ⅱ－1 お住まいの地域についてうかがいます。

1 居住地区

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

「清水沢地区方面が37.7%で最も多く、次いで「若菜・平和地区方面」が14.8%、「本庁地区方面」、「紅葉山・楓・登川地区」が13.1%となっています。

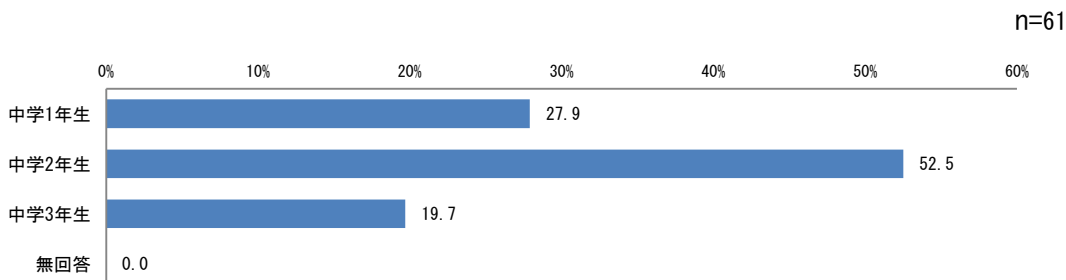


Ⅱ－2 あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

2 子どもの学年

問2 あて名のお子さんの学年をご記入ください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

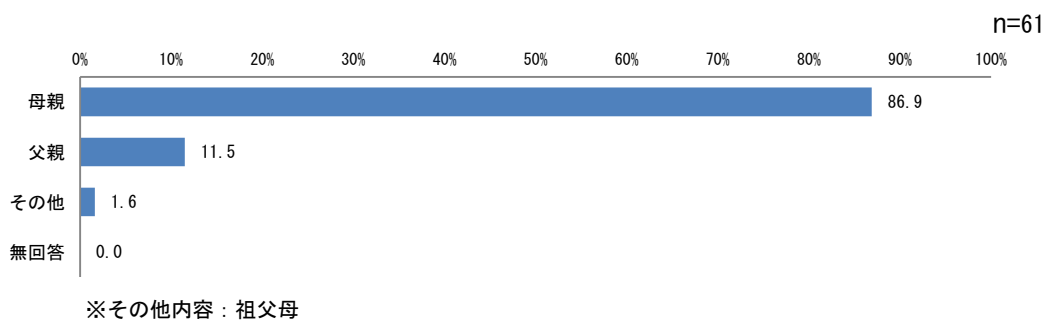
「中学1年生」が27.9%、「中学2年生」が52.5%、「中学3年生」が19.7%となっています。



3 回答者の続柄

問3 この調査票にお答えいただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

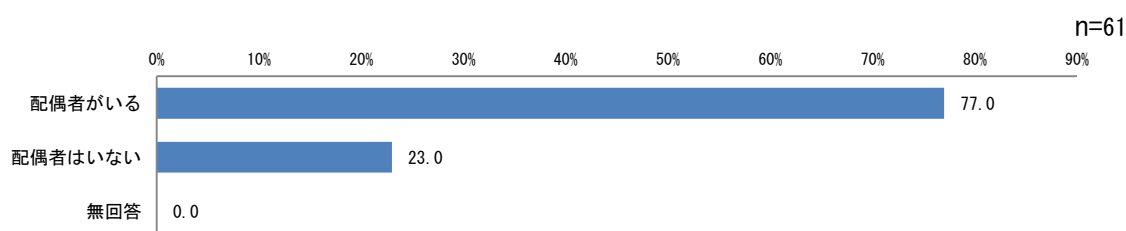
「母親」が86.9%と多数を占めています。



4 回答者の配偶関係について

問4 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

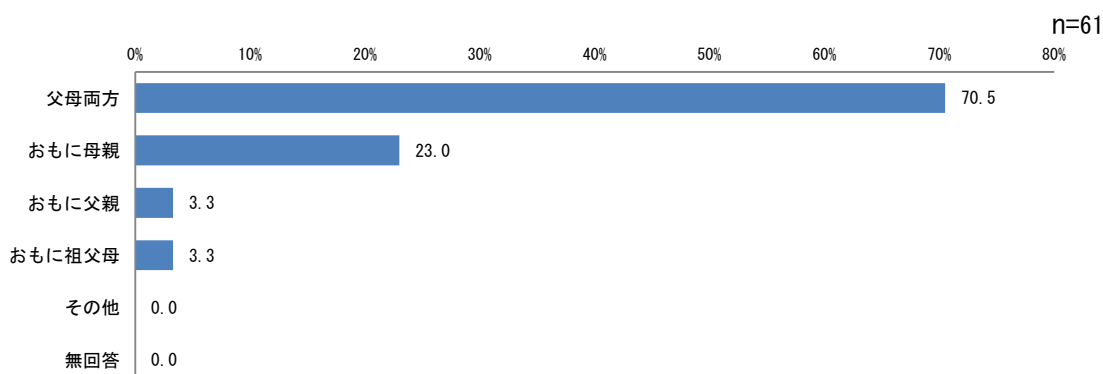
「配偶者がいる」が77.0%と多数を占めています。



5 子育てをおもにしている人

問5 あて名のお子さんの子育て（教育含む）をおもに行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

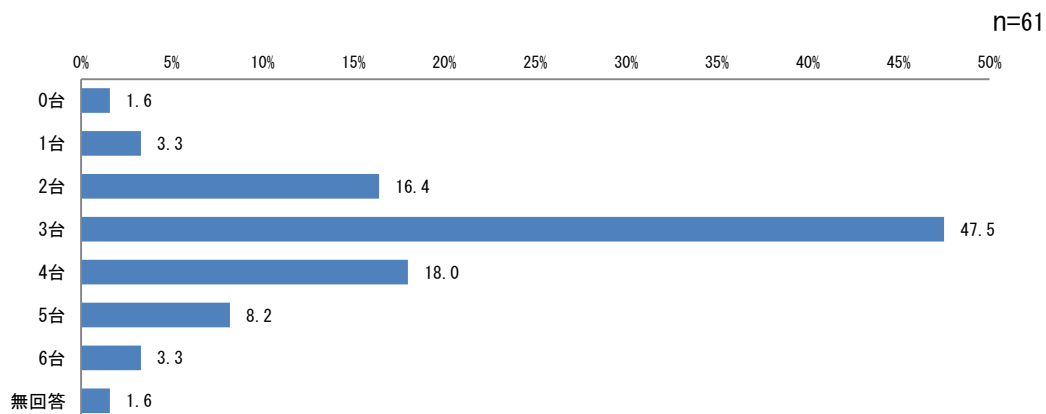
「父母両方」が70.5%で最も多く、次いで「おもに母親」が23.0%となっています。



6 携帯電話の保有台数

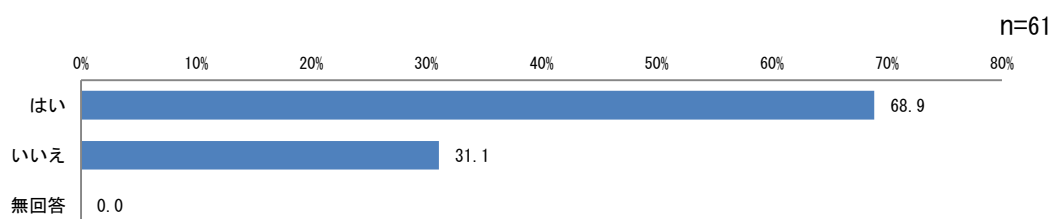
問6 世帯で携帯電話は何台お持ちですか。

「3台」が47.5%で最も多く、次いで「4台」が18.0%、「2台」が16.4%となっています。



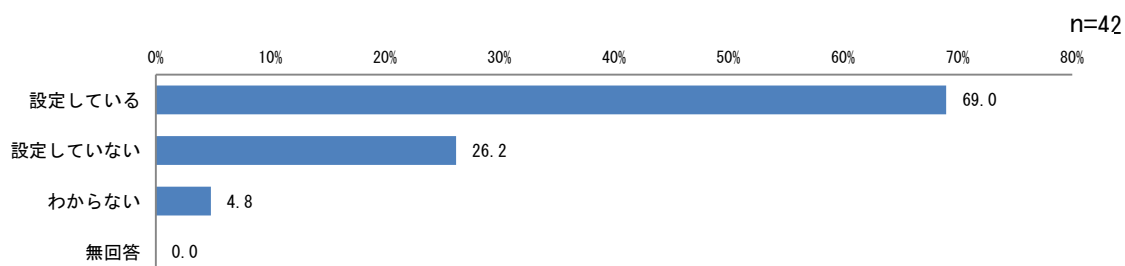
問7 あて名のお子さんは携帯電話をお持ちですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「はい」が68.9%、「いいえ」が31.1%となっています。



問7-a 問7で「1. はい」に○をつけた方に伺います。保護者によるフィルタリング（有害サイトアクセス制限サービス）を設定していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「設定している」が69.0%、「設定しない」が26.2%となっています。



Ⅱ－3 保護者の就労状況についてうかがいます。

1 保護者の就労状況

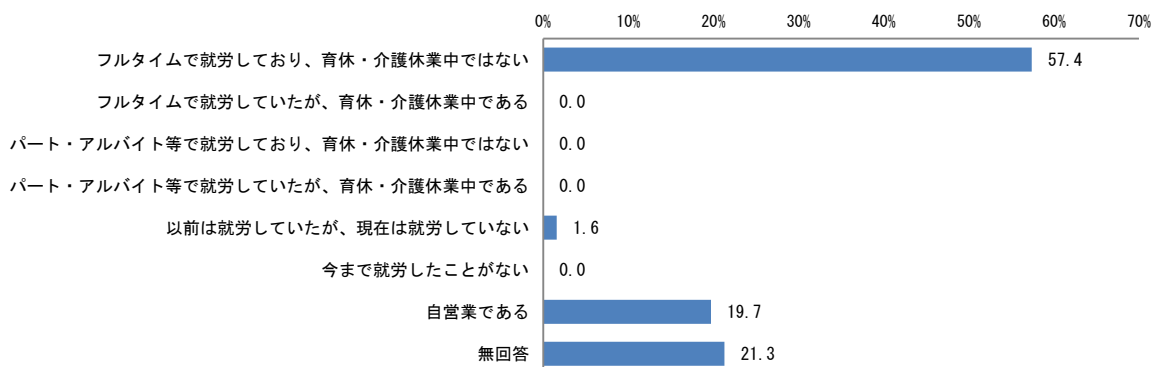
問 8 あて名のお子さんのご両親の就労状況についてうかがいます。

父親の就労状況は「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が57.4%となっています。

母親の就労状況は「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が34.4%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で（フルタイム以外）就労しており、育休・介護休業中ではない」が27.9%となっています。

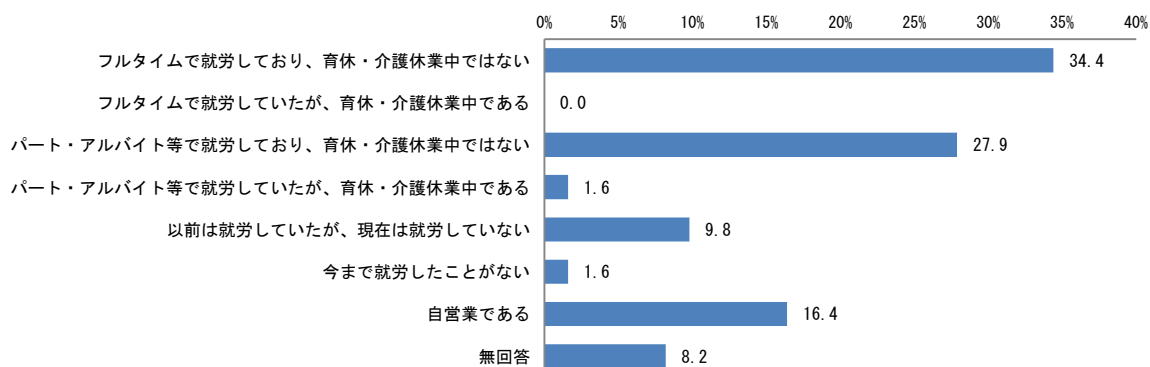
父親の就労状況

n=61



母親の就労状況

n=61

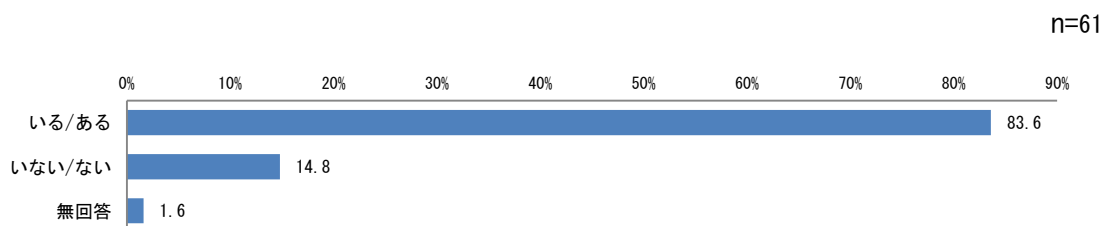


2 相談できる人・場所

問 9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

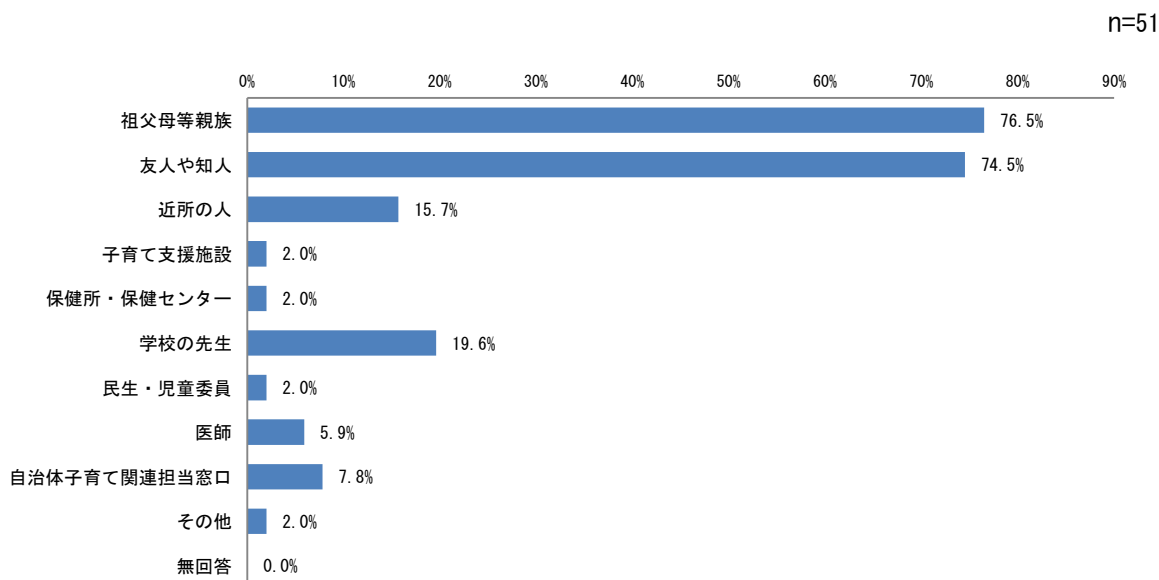
「相談できる人がいる、相談できる場所がある」が83.6%となっています。

相談できる人、場所の有無



問 9-a 問9で「1. いる/ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手先は、誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等親族」が76.5%と最も多く、次いで「友人や知人」が74.5%、「学校の先生」が19.6%、「近所の人」が15.7%となっています。



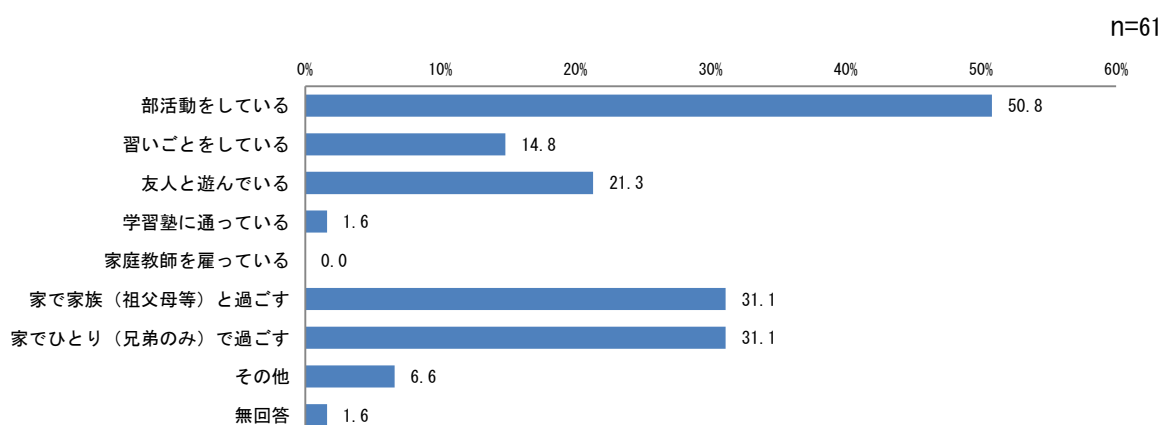
※その他内容：具体的な記述なし

Ⅱ-4 放課後の過ごし方についてうかがいます。

1 放課後の過ごし方

問 10 あて名のお子さんは放課後どのように過ごしていますか。おもなものを2つまでに○をつけてください。

「部活動をしている」が50.8%で最も多く、次いで「家で家族（祖父母等）と過ごす」と「家でひとり（兄弟のみ）で過ごす」が31.1%、「友人と遊んでいる」が21.3%となっている。

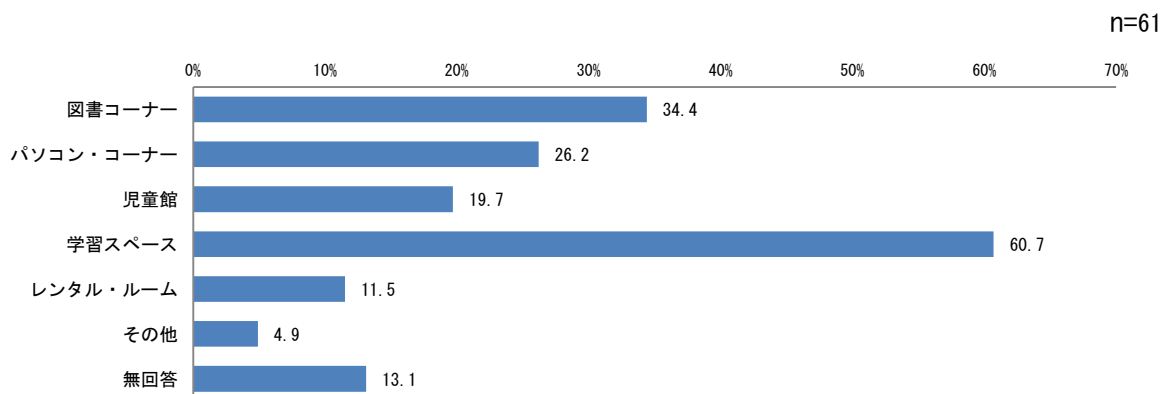


※その他内容：からころ、児童デイサービス、クラブチーム

2 安心して過ごせる施設

問 11 お子さんが放課後安心して過ごせる施設を設置するとしたら、どのような施設があるといいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「学習スペース」が60.7%と最も多く、次いで「図書コーナー」が34.4%、「パソコン・コーナー」が26.2%、「児童館」が19.7%となっています。

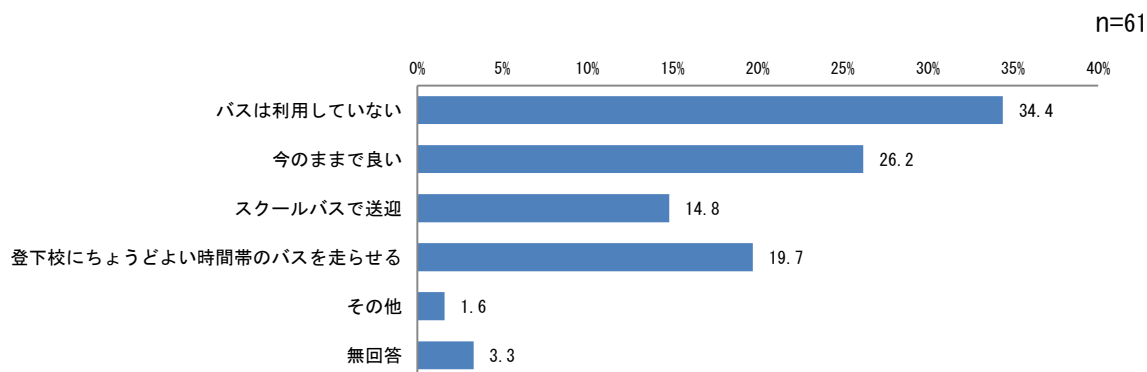


※その他内容：体育館やグラウンド等、公園、特にない

3 登下校時のバスの利用

問 12 お子さんが登下校時のバスの利用について、どのような形態になると利用しやすいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

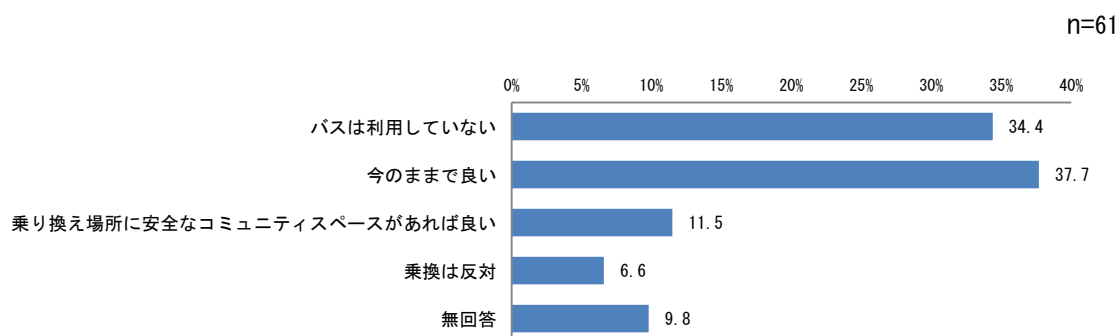
「バスは利用していない」が34.4%で最も多く、次いで「今のままで良い」が26.2%、「登下校時にちょうどよい時間帯のバスを走らせる」が19.7%となっています。



※その他内訳：通学に時間がかかり過ぎる。真谷地や農地の子は別の便に出来ないのか。

問 13 お子さんの登下校時のバスの乗り換えについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「今のままで良い」が37.7%と最も多く、次いで「バスは利用していない」が34.4%、「乗り換え場所に安全なコミュニティスペースがあれば良い」が11.5%となっています。



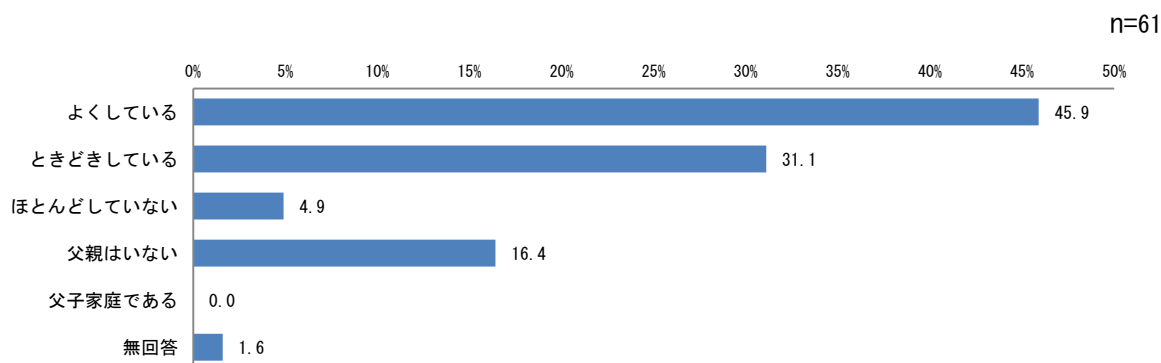
※乗換反対理由：今でも時間どおりに来てくれないので大変になりそう、子どもに負担がかかる

Ⅱ-5 ご家庭での子育てと子育て環境についてうかがいます。

1 父親の育児への参加

問 14 お父さんは子育てに参加していますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

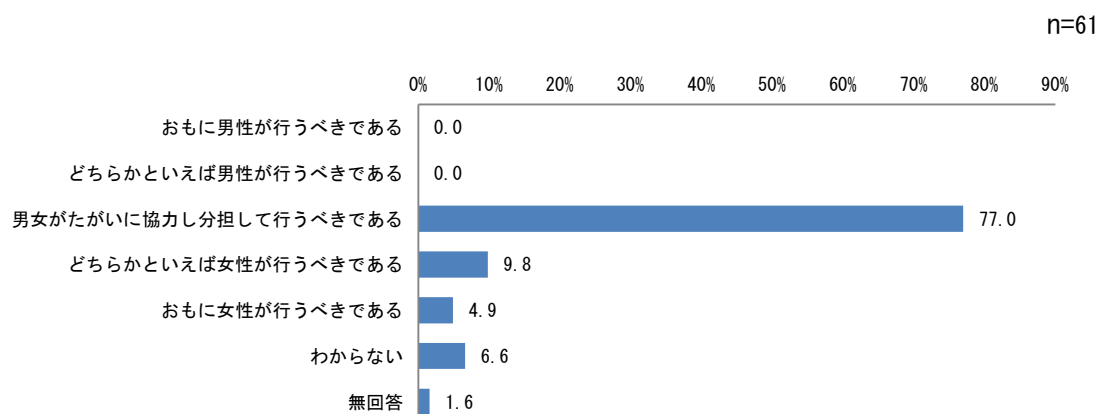
「よくしている」が45.9%で最も多く、次いで「ときどきしている」が31.1%となっています。



2 家庭での家事分担

問 15 家庭での家事分担はどのようにするのがよいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

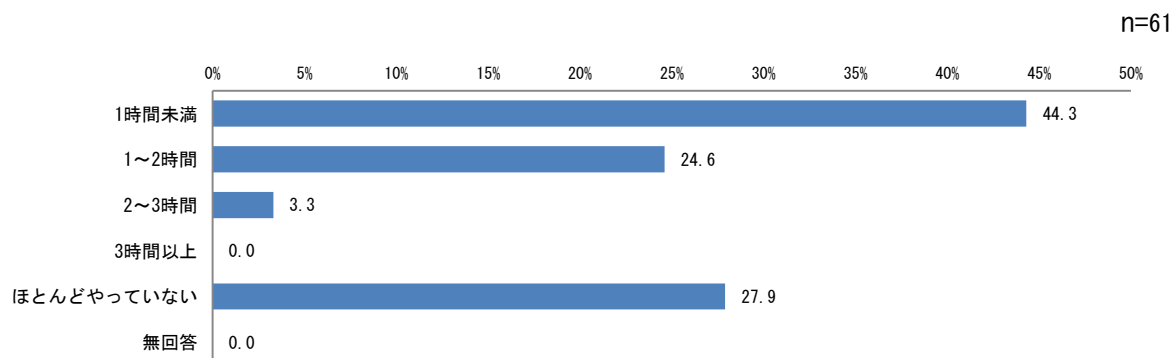
「男女がたがいに協力し分担して行うべきである」が77.0%で最も多く、次いで「どちらかといえば女性が行うべきである」が9.8%となっています。



3 家庭での学習時間

問 16 お子さんの家庭での1日平均の学習時間はどれくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

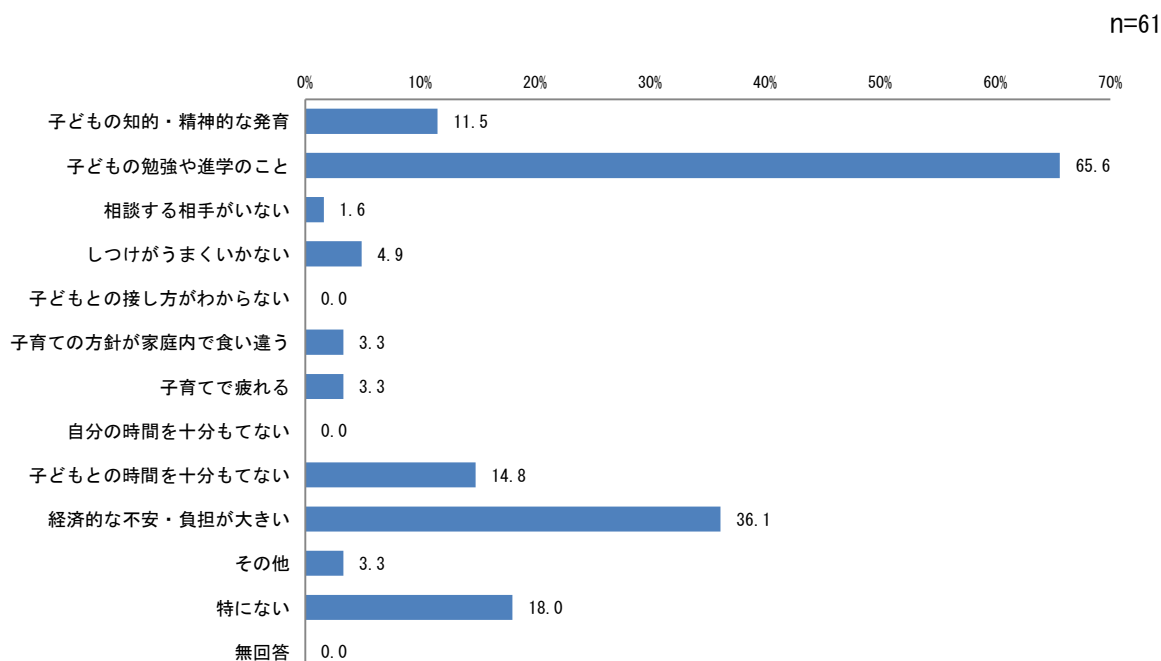
「1時間未満」が44.3%で最も多く、次いで「ほとんどやっていない」が27.9%、「1～2時間」が24.6%となっています。



4 子育てに関する悩み

問 17 子育てについての悩みはありますか。おもなもの3つまでに○をつけてください。

「子どもの勉強や進学のこと」が65.6%で最も多く、次いで「経済的な不安・負担が大きい」が36.1%、「特にない」が18.0%、「子どもとの時間を十分もてない」が14.8%、「子どもの知的・精神的な発育」が11.5%となっています。

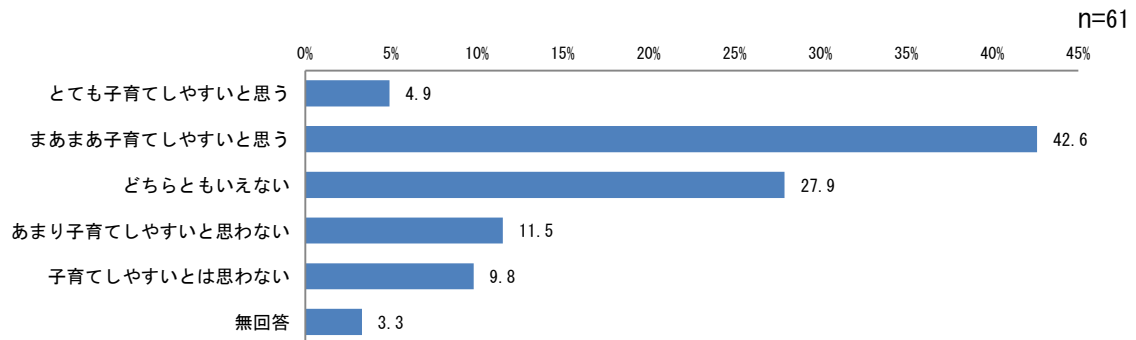


※その他内容：性的な問題、子どもが教師の言動に強い不信感を持っている

5 地区の子育て環境について

問18 お住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「まあまあ子育てしやすいと思う」が42.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が27.9%、「あまり子育てしやすいと思わない」が11.5%、「子育てしやすいとは思わない」が9.8%、「とても子育てしやすいと思う」が4.9%となっています。



問18-a その理由は何ですか。(自由記述)

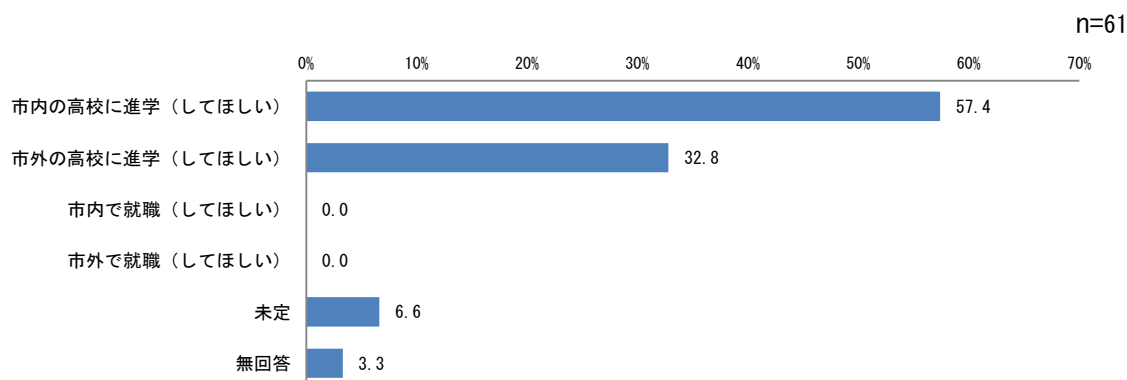
- ・近所の助け合いができているから
- ・学校に通いやすい(バス停が近い)
- ・知人がいる
- ・地域の方々がお互いに子育てに対して協力的。狭い地なのでほぼ皆お互いの顔と名を知っているので声をかけやすい。行事などが充実しており、皆が参加して理解しあえる環境がある。
- ・近所の人々が帰って来た子どもに「おかえり」と声をかけてくれるようだ。
- ・ご近所が顔見知りで、気軽に声をかけてくれ安心できる。
- ・学校・友人宅が近いから。
- ・市外への交通の便が良く、日常生活に必要な買い物は徒歩の範囲で済ますことができる。病院もある。
- ・都会と違ってのんびり過ごせる場所だと思います。
- ・都会には都会の良さがあり、田舎には田舎の良さがある。
- ・近所に知り合いが多いため、協力してくれたり、子どもの行動など報告してくれる。
- ・小中高の学校が地区内にある。
- ・地域行事にもほとんど参加させているので、だいたいこの子が知っているので安心感がある。
- ・知友が多く、施設にも近い(文スポ・図書コーナー)
- ・学校には徒歩で行けるので良い。遊ぶ場所がない。友達の家でゲームをするくらいしかない。
- ・自然の中でのびのび育つことは良いと思うが、自分一人で出かけたりできない(車がなければムリ)
- ・医療が充実していないと思う。町の孤立を感じる。
- ・子どもたちに負担を強いている。できれば夕張で子どもを育てたいと思わない。
- ・近所の人々の目が嫌だ
- ・学校を一つにした事によって、学校を中心とした地域のコミュニティが無くなった。
- ・周りに子どもがいない。遊ぶにしてもバスで行かなければならない。
- ・街中に家がないため、子どもが一人で行動するのが大変であり、危険もある(人通りが少ない・外灯が少ない・鹿などの動物がでてる)
- ・各地区に子どもが分散しているため、友達との交友が少ない。
- ・子育て世帯への支援が充分ではない。経済的に。
- ・小学校・中学校が遠い。全体的に学力が低いように思う(今の中学3年)
- ・周辺に何も無い。学校が遠く心配が多い。
- ・近くに病院がない。お店もない。
- ・学校が遠い。児童の数が少ない。
- ・町内会に同年代の子どもがいない。
- ・近くに何も無い。
- ・児童館など、子どもがのびのび遊べる場所がない。図書館(中学生用の本がたくさんある)がない。サッカーなど子ども同士で遊べる広場がない。塾がない。
- ・やりたいことができないため、市外のクラブチームに参加しているし、学習面でも塾を、と思っても場所がないので。

Ⅱ-6 お子さんの進学についてうかがいます。

1 子どもの進学について

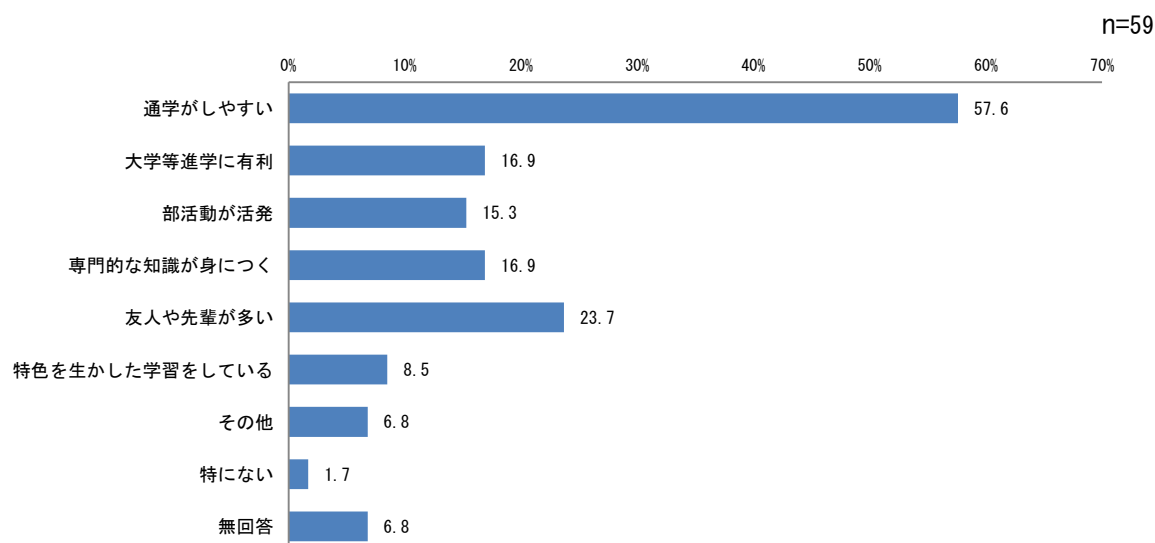
問19 中学卒業後の進路について、現在の状況をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「市内の高校に進学（してほしい）」が57.4%で最も多く、次いで「市外の高校に進学（してほしい）」が32.8%となっています。



問19-a 問19で「1. 市内の高校に進学、2. 市外の高校に進学、5. 未定」に○をつけた方にうかがいます。高校選択にあたり重要視することは何ですか。おもなもの2つまでに○をつけてください。

「通学がしやすい」が57.6%で最も多く、次いで「友人や先輩が多い」が23.7%、「大学等進学に有利」と「専門的な知識が身につく」が16.9%、「部活動が活発」が15.3%となっています。

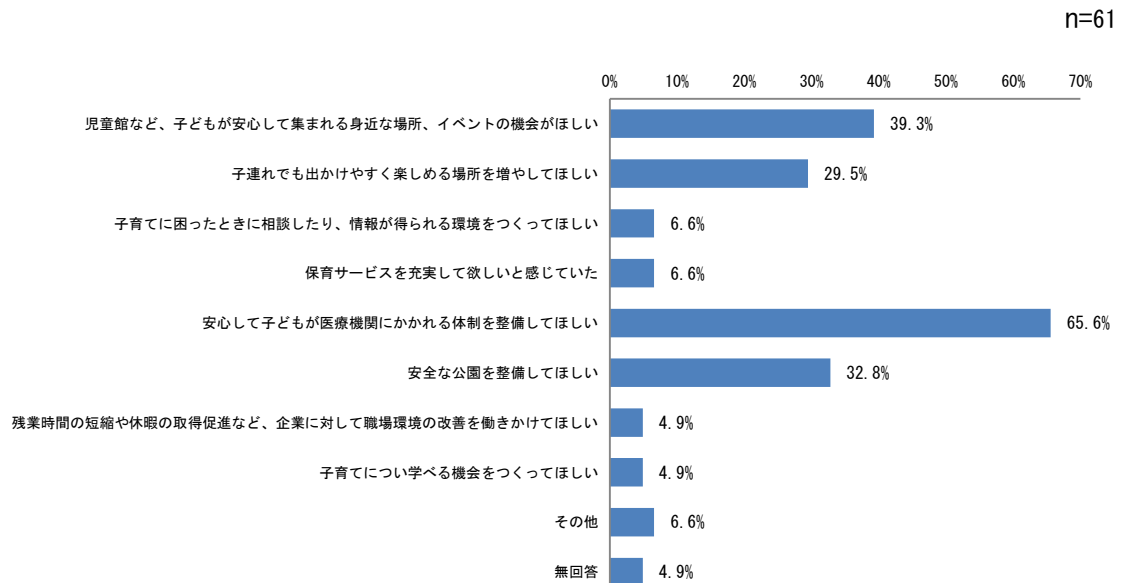


※その他内訳：子どもの意志、経済的問題、自分の学力に見合う選択を望む、進路指導が活発に行われている、習い事を続けられる、成長を期待して

2 本市の子育て支援に期待すること

問 20 子育てをしてきて、本市の子育て支援について特に期待することは何ですか。おもなもの3つまでに○をつけてください。

「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が65.6%で最も多く、次いで「児童館など、子どもが安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい」が39.3%、「安全な公園を整備してほしい」が32.8%、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が29.5%となっています。



※その他内容：土曜日の学校登校を行って欲しい。授業以外の事（道徳・レクなど）に使って欲しい、遊べる場所が少ない、特にない

問 21 本市の子育て環境についてのご意見、ご提案をお書きください。(自由記述)

<p>1. 学校生活や放課後の過ごし方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが学校でどんな生活をしてるかわからない。学校通信などがないのでわからない。 ・働いているお母さんも多いせいか、冬場は帰ってきてひとりでゲームで遊んでいる子が多い感じがします。(我が家もですが…) 清水沢地区にも図書館等の会館があって、皆と本を読んだり勉強する場があるといいのですが…。 ・少人数でも活動できる部活を増やせば、子どもの活動の範囲も広がると思う。高校との連携も深めてみては。市内1校なので遠征や練習などの移動で交通手段が大変に思うので援助などしてもらえればいいと思う。 ・児童館など、気軽に行って遊べる場所があるとありがたい。 ・部活をさせたいのですが、体育系の部活しかないので部活を増やしてほしい。 ・他の学年はわかりませんが、中学3年生は非常に学力が低いように思います。学力がつくような指導が必要と考えます。 ・今1年生で初めての1クラス体制ですが、中学生にもなると体が大きく、教室がとてもせまいです。この先も夕張の子どもたちは減っているのに、学年によっては1クラスも多くなると思うので、どうかしてほしい。先生も「40人も見るのは大変」というので、もっと目の届く教育をしてほしい。 ・思春期での学校の担任はすごく大事。きちんとした担任に任せたい。 ・のんびりしているのがいい面もあると思うが、地域で学力があがるような取り組みをしたりして、意識が変わるようにしてほしい。勉強したいという気持ちがあっても保つのが難しいと感じるので。 ・特に沼ノ沢・紅葉山地区に子どもたちの居場所の整備を。 ・夏季のプール利用は下校時も可に。 ・部活動
<p>2. 子育てに関する情報提供・相談、窓口業務について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの進学について、先生に相談したら、自分で調べてと言われた。 ・知り合いが多すぎて相談しづらい。 ・子育てについては、他人には子どもの事はわからないと思います。自分の子は親が守ります。
<p>3. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは無記名でと書いてあったが、封筒に住所と名前があったら無記名にならないと思う。 ・学校での職員の子どもの接し方が少し気になります。安心して子どもを預けられる学校にしてほしいと思います。 ・スクールバスで下校していますが、スクールバスが素通りしたこともあり、もっとしっかりしてほしい。小学校が早く終わるとスクールバスが来ない時間があり、ないならしっかりと生徒に伝えてほしい。 ・他校の子と関われる環境があればいい。 ・学校の統廃合により、地域で遊ぶ子どもたちの姿が見えなくなった。遊具も野ざらしなのがとても残念。公園として整備していただけると…。 ・公園に鉄棒を置いてほしい。児童館や野外広場など、中学生でも安心して遊べる場所があればよい。